

大会に出場する選手の皆さんへ

選手の皆さんは、日頃から、ゴルフ規則や大会競技規定（競技の条件・ローカルルール）はもちろんのこと、ゴルフをする上での「マナーやエチケット」を守り、「ゲームの精神 (spirit of the game)」に則って、正々堂々と、公正かつ誠実にプレーしてくれていることと思います。

しかしながら、近年のジュニアゴルフ大会では、残念なことに、

- ルーティーンへの過度なこだわりや、次のプレーへの準備不足などによるスロープレー
- 自身のプレーにのみ集中するあまり、他のプレーヤーに対する配慮に欠ける行動
- コース保護を疎かにする（目土入れ、ピッチマークの補修、バンカー均しなど）
- ラウンド中（スタートから 18 ホール終了するまで）の、部外者（保護者・コーチなど）との過度な接触（ゴルフ規則 10.2aに抵触するおそれのある行為）
- 結果にのみ執着するあまり、スコアの不正な申告や、ルールやペナルティに関する不正

など、ルールやマナーに反する行動が問題視されるようになってきています。これらの行為は、ゴルフというスポーツのあり方を根底から覆す行為であり、断じて許されるものではありません。

ゴルフというスポーツは、「一人一人がルールを守ってプレーするという誠実さ」をプレーヤー全員が持っているという大前提のもとで成り立っています。法律は「これを犯すものが存在する」ことを前提に作られていますが、ゴルフ規則は「不正を行うプレーヤーはいない」ことを前提に作られています。

今大会に出場する選手の皆さんが、ルールに則った誠実なプレーでフェアに競い合い、大会を通して、爽やかな気持ちよさや充実感を得られることを期待しています。

以上 大会実行委員会